RW-4040 導入説明書



シャープ株式会社

2008年　1月

RW-4040_intro-manual_080115

目　　次

1　はじめに

本書は、Windows 環境下において、RW-4040 IC カードリーダライタ（以下「リーダライタ」と記載）を使用するため、お使いのパソコンに、ＰＣ／ＳＣ仕様のデバイスドライバ（以下「ドライバ」と記載）をインストールする方法について記述しています。

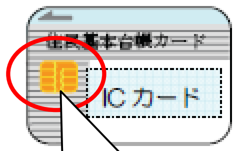
また国税庁殿が推進している、「国税電子申告・納税システム（e-Tax)」を使用するために、公的個人認証サービス利用者クライアントソフトをインストールした後で、リーダライタの設定方法についても記述しています。

2　ご注意

● 初めてリーダライタを使用するときは、パソコンにデバイスドライバをインストールする必要があります。**インストール中に指示があるまでは、リーダライタをパソコンに接続しないでください。**

● いい暮らしストアや、量販店で販売の製品は、公的個人認証サービスに対応しております。
しかしながら、同一機種名で、公的個人認証サービス実施以前に製造し、特定用途向けに販売したもの（**製品裏面の製造番号が「３６８、３６５、２６８、２６０」のもの）は、公的個人認証サービスには対応しておりません。**
ネットオークションなどでご購入の場合は、公的個人認サービス対応 ロット品か否をご確認の上、ご購入頂きますようお願い致します。

● RW-4040　リーダライタは、接触型 IC カードに対応しています。
お持ちの IC カード表面に、金属端子が付いているものが、接触型 IC カードです。　金属端子のない IC カードでは使用出来ません。
非接触型（金属端子のない）IC カードには、当社の RW-4010 のご使用をお願いいたします。



お持ちのＩＣカード表面に、金属端子が付いているものが、RW-4040 で使用できます。

3　使用環境

RW-4040 リーダライタ用のＰＣ／ＳＣ仕様のドライバは次の環境で動作します。

● パソコン本体
Windows Vista (32bit), Windows XP SP2/SP1 (32bit), Windows 2000 SP4, Windows Me, Windows 98SE が稼働する機器で、ＵＳＢポートを装備していること。
(動作周波数および RAM 容量は、それぞれの Windows の推奨値を守ってください。)

● 適用リーダライタ
RW-4040 リーダライタのみをサポートします。

4　準備１：ドライバのダウンロード

Windows のバージョンにより下記の 2 種類になります。ご注意ください。

●Windows Vista (32bit) 、Windows XP SP2/SP1(32bit) 、Windows 2000 SP4 用のドライバ

※　RW4040-driver-2.14-1.exe

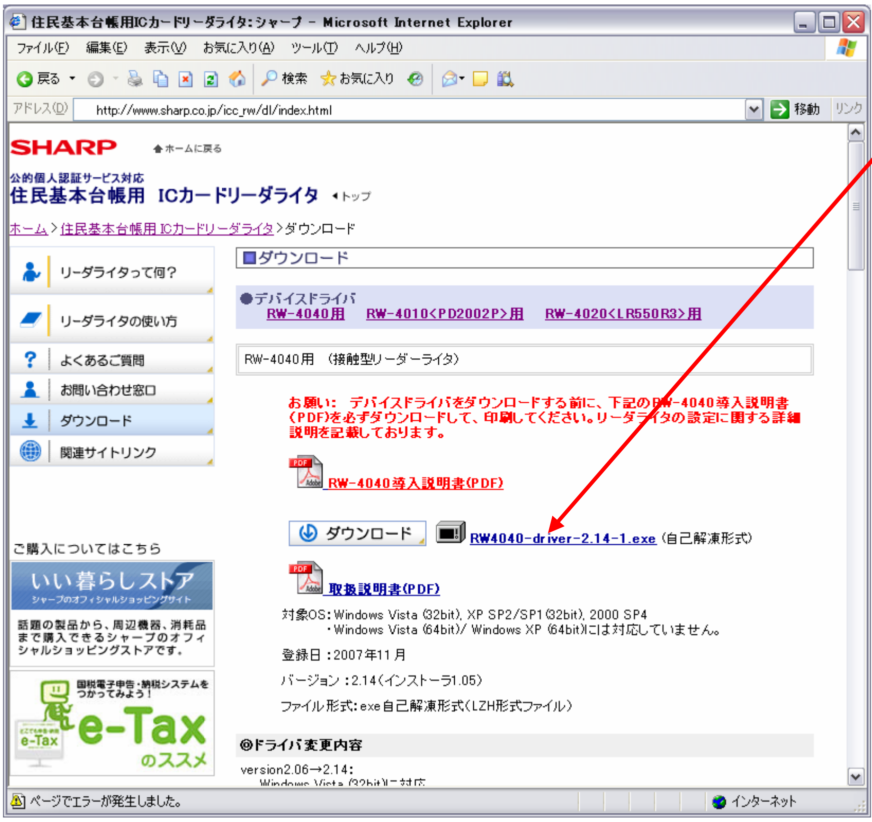
●Windows Me、Windows 98SE 用のドライバ

※　RW4040-driver-2.06-4.exe

①弊社のリーダライタ製品紹介ページを開いてください。
インターネット　エクスプローラのアドレス欄に次のアドレスを入力してから、「Enter」キーを押してください。
(http://www.sharp.co.jp/icc_rw/)



②上記画面内の「ダウンロード」ボタンを左クリック（以下「クリック」と記載）してください。
　次の画面に変わります。



③マウスのカーソルを RW4040-driver-2.14.exe に合わせ、クリックしてください。

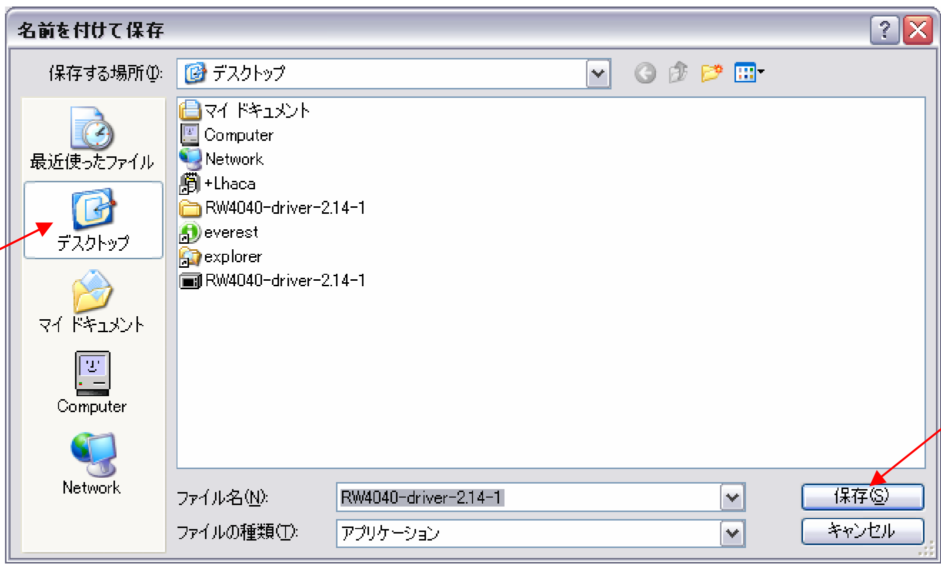
ご注意：
上記のドライバは、Windows Vista(32bit)、XP SP2/SP1(32bit)、2000 SP4 用です。
Windows Me,98SE をご使用の方は、このホームページの下に有る、旧ドライバ RW4040-driver-2.06-4.exe を選択してください。

④ 次の画面が出てきたら、「保存(S)」ボタンをクリックします。



「保存(S)」ボタンをクリックしてください。

⑤保存場所を「デスクトップ」とし、「保存(S)」をクリックします。



⑤-1 「デスクトップ」をクリックしてください。

⑤-2 「保存(S)」ボタンをクリックしてください。

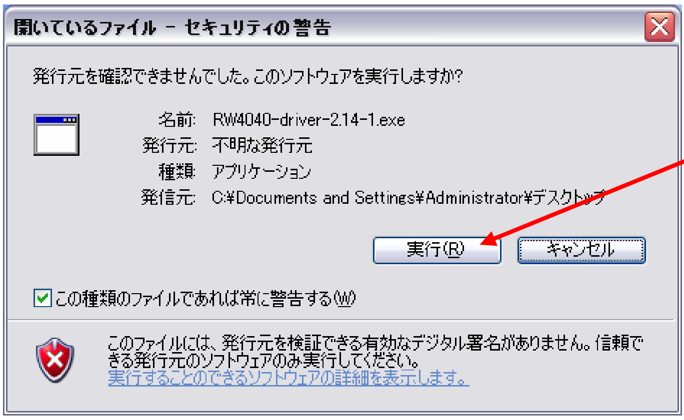
⑥デスクトップ画面(右図)にアイコン
「RW-4040-driver-2.14-1.exe」が表示されます。
これでダウンロードは完了です。
（このデータは圧縮ファイルの為、このままでは使えません。 次のページでこのファイルを解凍します。）



5　準備２：ドライバの解凍

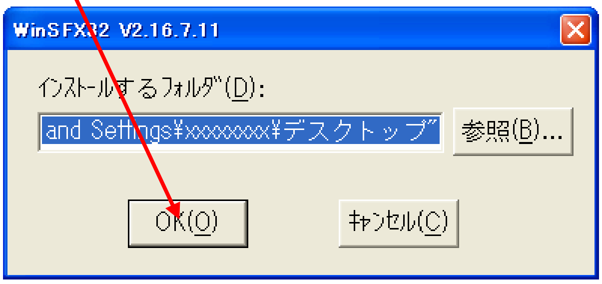
① 前ページのデスクトップ上にあるアイコン「RW4040-driver-2.14-1.exe」をダブルクリックしてください。

② 下図の様なセキュリティの警告画面が出てきます。
「実行」ボタンをクリックしてください。

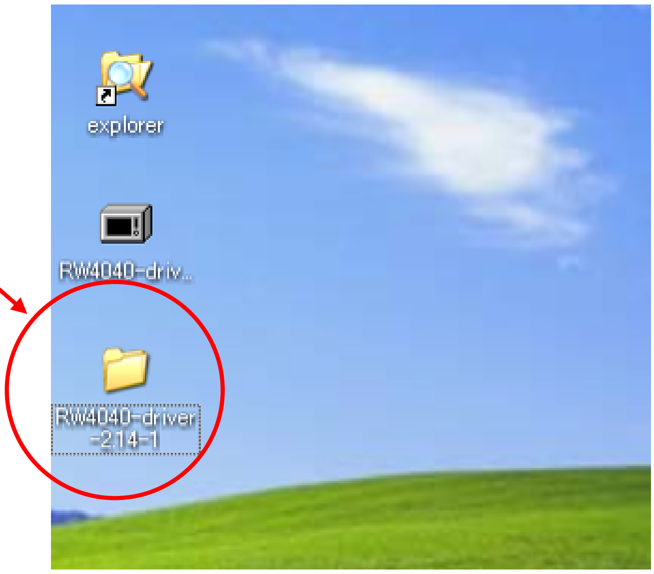


「実行(R)」ボタンをクリックしてください。

③解凍先を聞いてくるダイアログ（下画面）が出てきます。
「OK(O)」ボタンをクリックしてください。



④デスクトップ画面(右図)にフォルダー「RW4040-driver-2.14-1」が表示されます。
これで解凍は完了です。



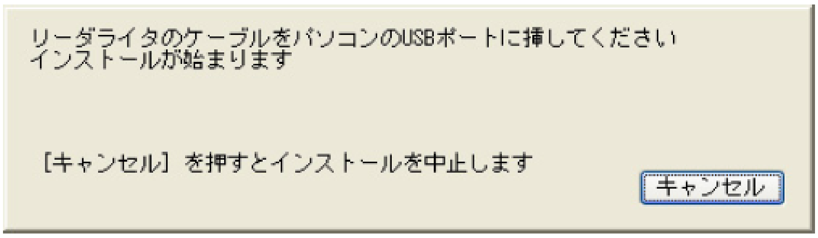
6　ドライバのインストール

6.1　ドライバインストール前に

※ 未だリーダライタは、パソコンに接続しないでください。

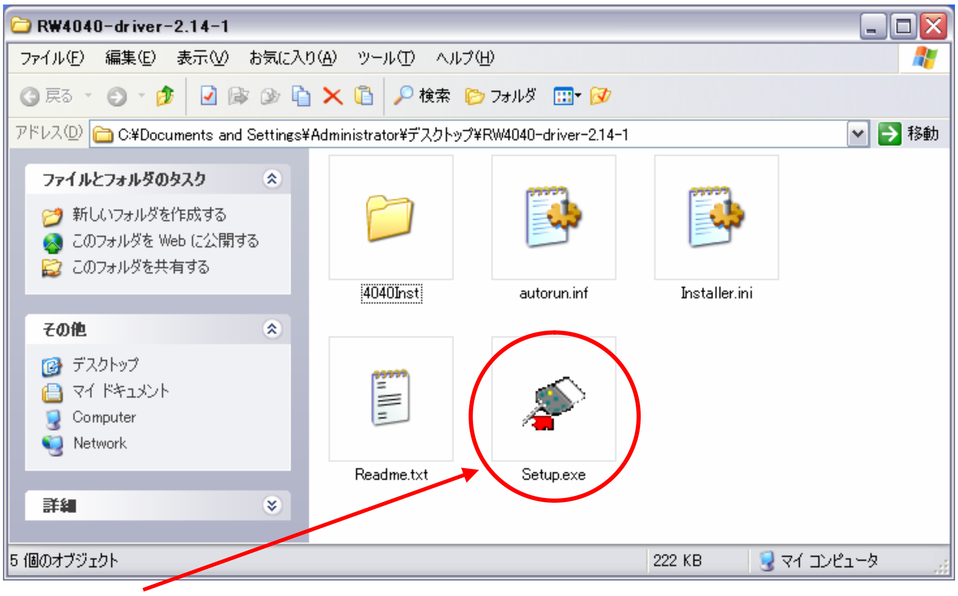
（リーダライタはインストールの途中で接続します。）

インストール手順途中で右図が表示された時点で、リーダライタをパソコンのＵＳＢポートに挿してください。

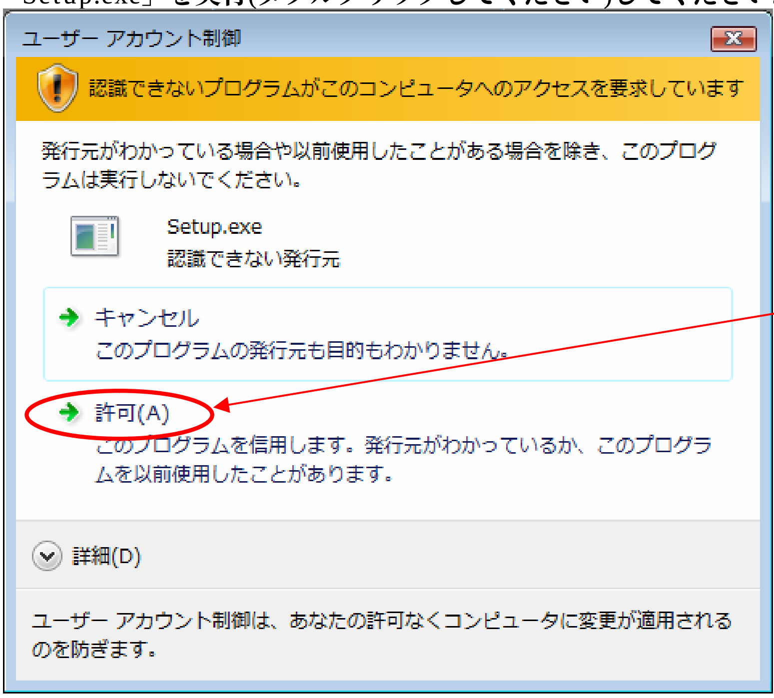


6.2　ドライバインストール

①（前ページ）デスクトップ上のフォルダ「RW-4040-driver-2.14-1」をダブルクリックしてください。下図の様に、フォルダ内部が表示されます。



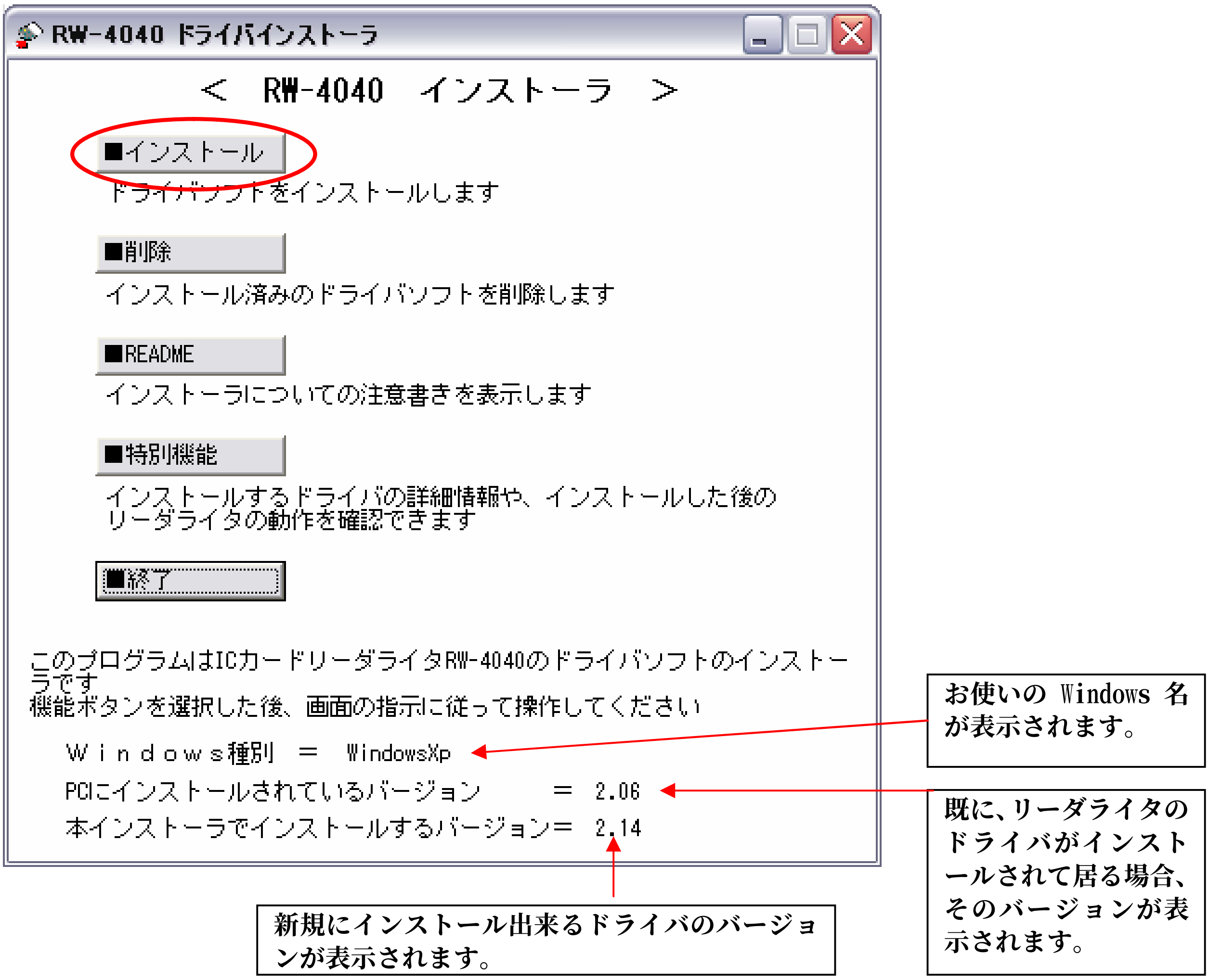
②「Setup.exe」を実行(ダブルクリックしてください)してください。



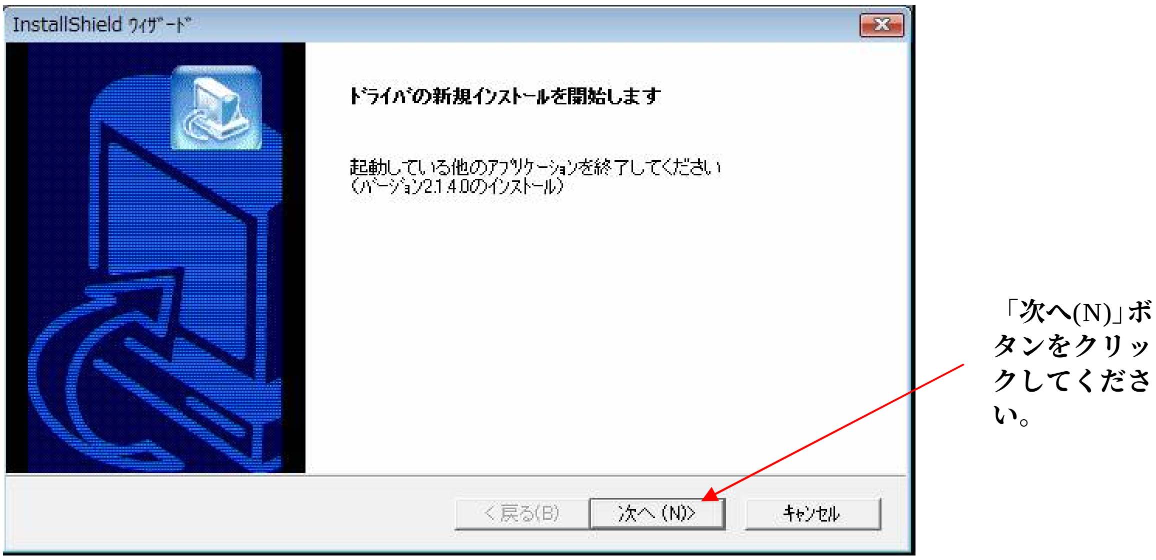
ご注意：
Windows Vista (32bit)をお使いの方は、上記操作後に左の画面が出てきます。
「許可(A)」ボタンをクリックしてください。

③ インストーラ

下記の画面が表示されたら、インストールボタンを(赤丸箇所)をクリックしてください。



④下の画面が表示されたら、「次へ 」ボタンをクリックしてください。

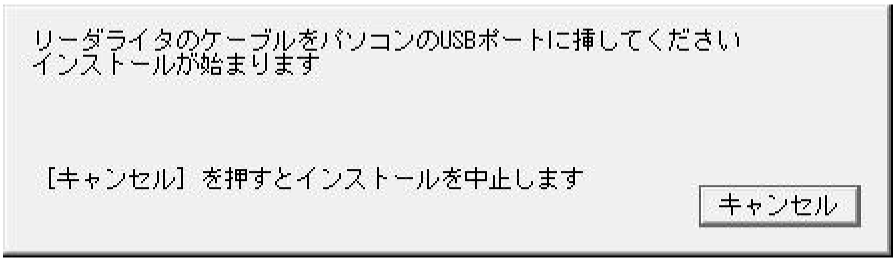


【次からの操作は、Windows の OS により表示内容と操作方法が異なります】

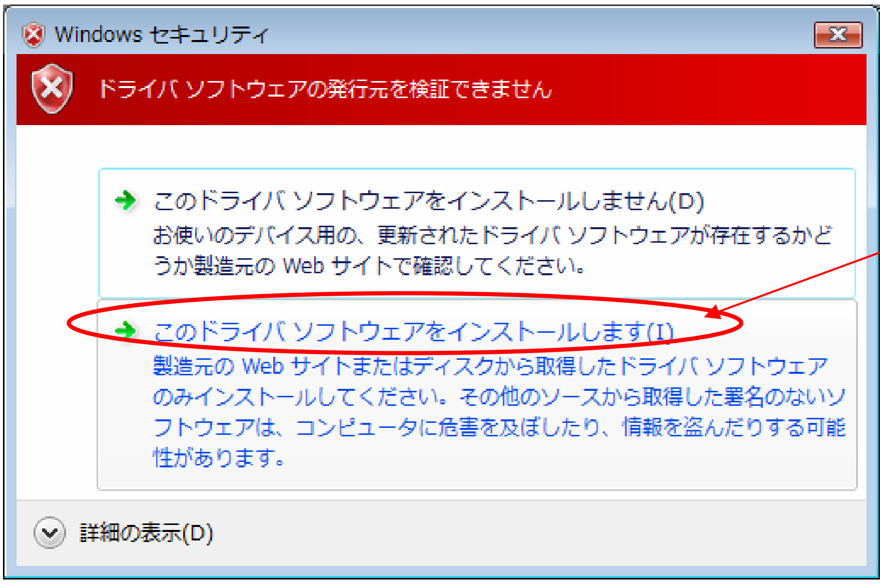
【Windows Vista (32bit)の場合】・・・・・・　11 ページに進んでください。
【Windows XP SP2/SP1 (32bit)の場合】・・・・・・　12 ページに進んでください。
【Windows 2000 SP4 の場合】・・・・・・　13 ページに進んでください。
【Windows Me の場合】・・・・・・・　14 ページに進んでください。
【Windows 98SE の場合】・・・・・・　16 ページに進んでください。

6.3 Windows Vista (32bit) の場合

⑤下の画面が表示されたところで、リーダライタをパソコンに接続してください。



⑥パソコンがリーダライタを認識し、ドライバソフトのインストールが開始されると次の画面が表示されますが、問題ありません。



「このドライバソフトウェアをインストールします(I)」ボタンをクリックして、インストールを続けてください。

⑦下の「プログラム互換性アシスタント」画面が出てきます。

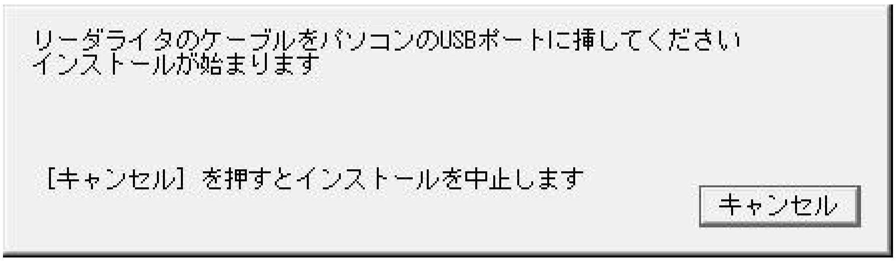


[このプログラムは正しくインストールされました]ボタンをクリックしてください。
パソコンが自動的に再起動されます。
パソコンの再起動後、リーダライタが使用可能になります。

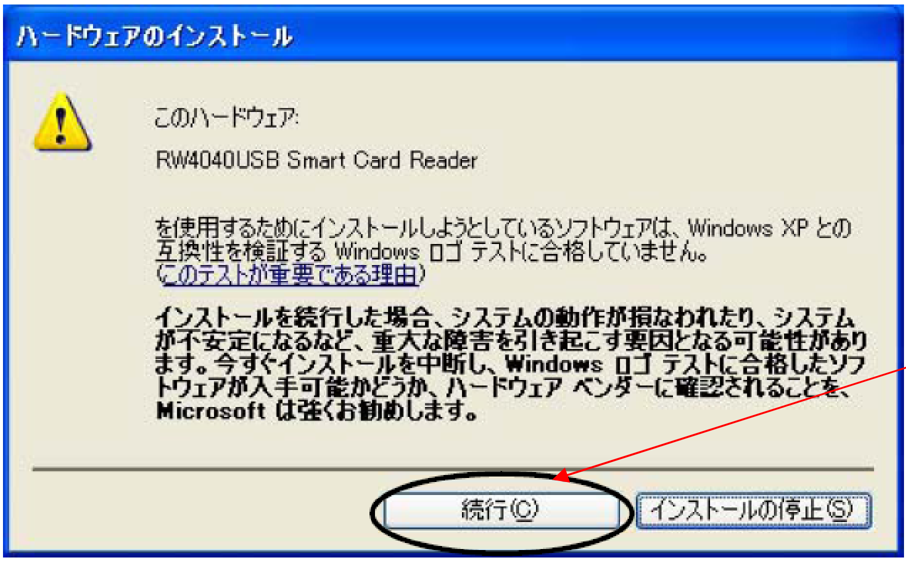
⑧次にドライバが正しくインストールされたかの確認を行います、18 ページに進んでください。

6.4 Windows XP SP2/SP1 (32bit) の場合

⑤下の画面が表示されたところで、リーダライタをパソコンに接続してください。



⑥パソコンがリーダライタを認識し、ドライバソフトのインストールが開始されると次の画面が表示されますが、問題ありません。



「続行(C)」ボタンをクリックして、インストールを続けてください。

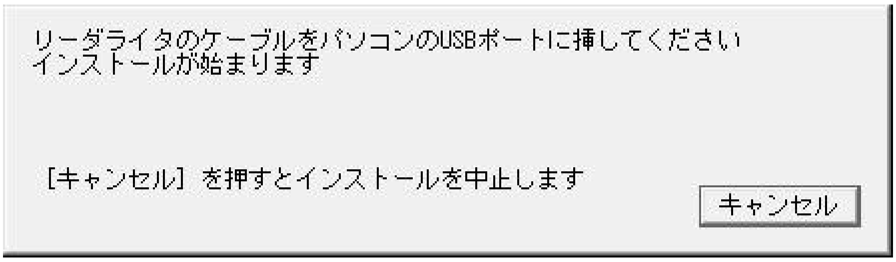
⑦下の「システムの再起動」画面が出てきます。
「完了」ボタンをクリックしてください。パソコンが自動的に再起動されます。
パソコンの再起動後、リーダライタが使用可能になります。



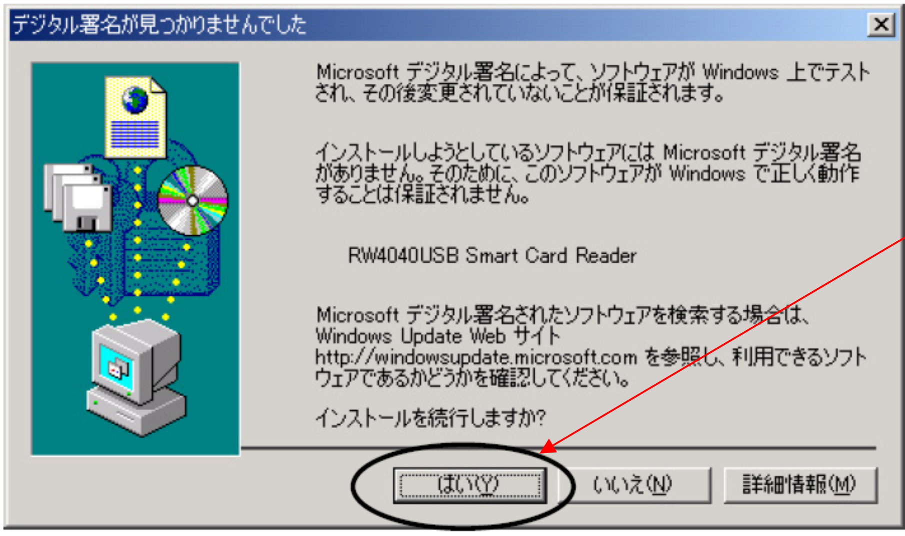
⑧次にドライバが正しくインストールされたかの確認を行います、18 ページに進んでください。

6.5 Windows 2000 SP4 の場合

⑤下の画面が表示されたところで、リーダライタをパソコンに接続してください。

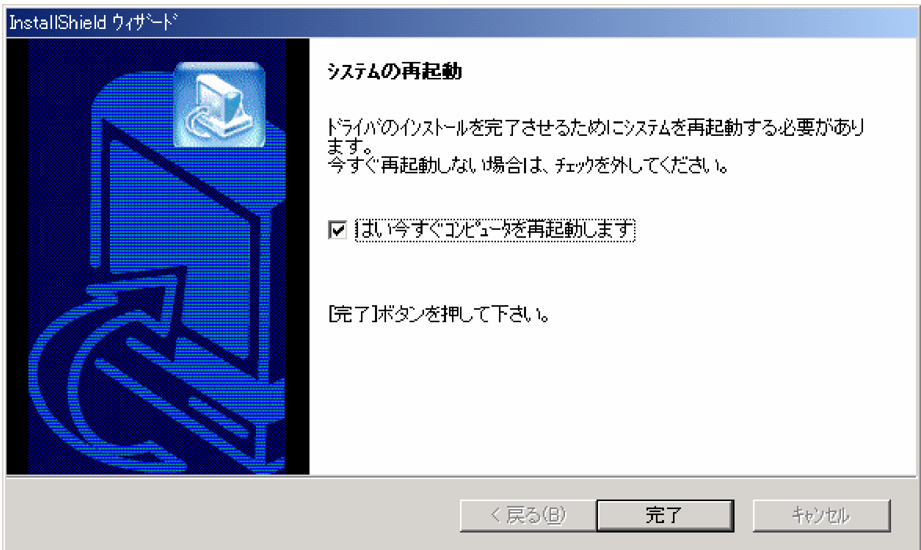


⑥パソコンがリーダライタを認識し、ドライバソフトのインストールが開始されると次の画面が表示されますが、問題ありません。



「はい(Y)」ボタンをクリックして、インストールを続けてください。

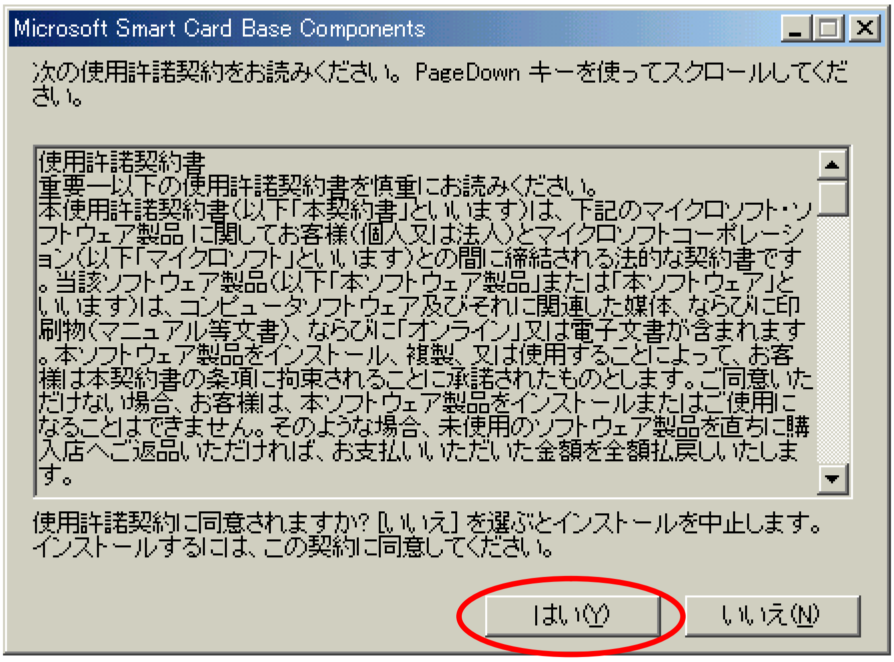
⑦下の「システムの再起動」画面が出てきます。
「完了」ボタンをクリックしてください。パソコンが自動的に再起動されます。
パソコンの再起動後、リーダライタが使用可能になります。



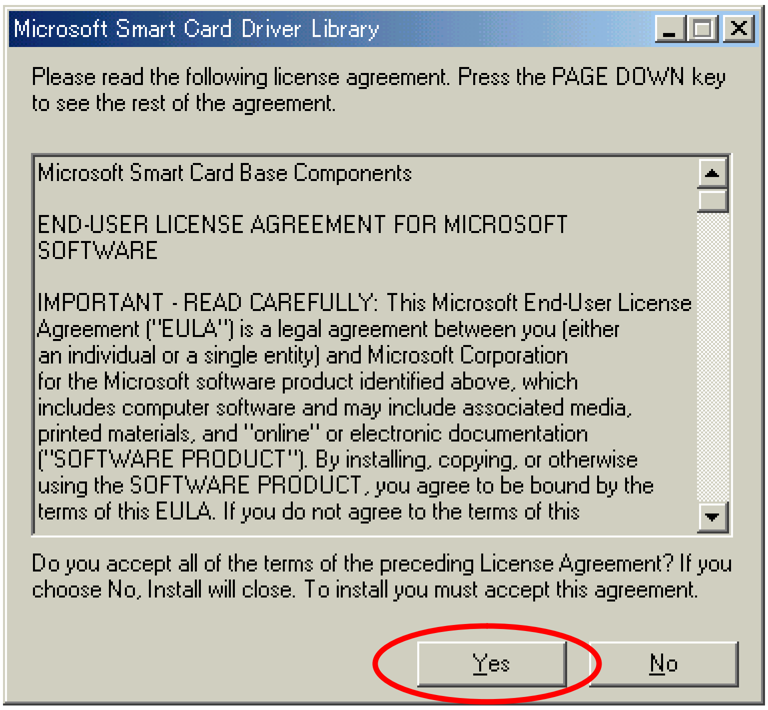
⑧次にドライバが正しくインストールされたかの確認を行います、18 ページ進んでください。

6.6 Windows　Me の場合

⑤「Microsoft Smart Card Base Components」のインストールが開始され、下の画面が表示されます。
※パソコンに、「Microsoft Smart Card Base Components」がインストール済みの場合は、自動的に⑧へ進みます。

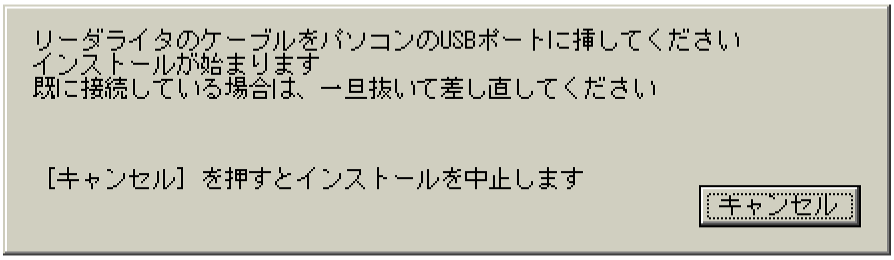


⑥「はい(Y)」ボタンをクリックしてください。「Microsoft Smart Card Base Components」のインストールが行われた後、次の画面が表示されます。

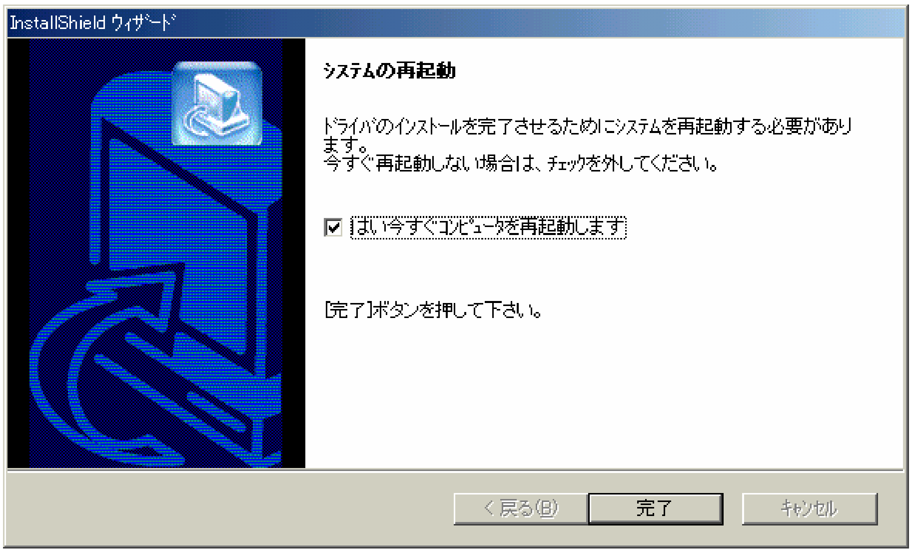


⑦「Yes」ボタンをクリックしてください。「Microsoft Smart Card Driver Library」のインストールが行われた後、次の画面が表示されます。

⑧下の画面が表示されたところで、リーダライタをパソコンに接続してください。



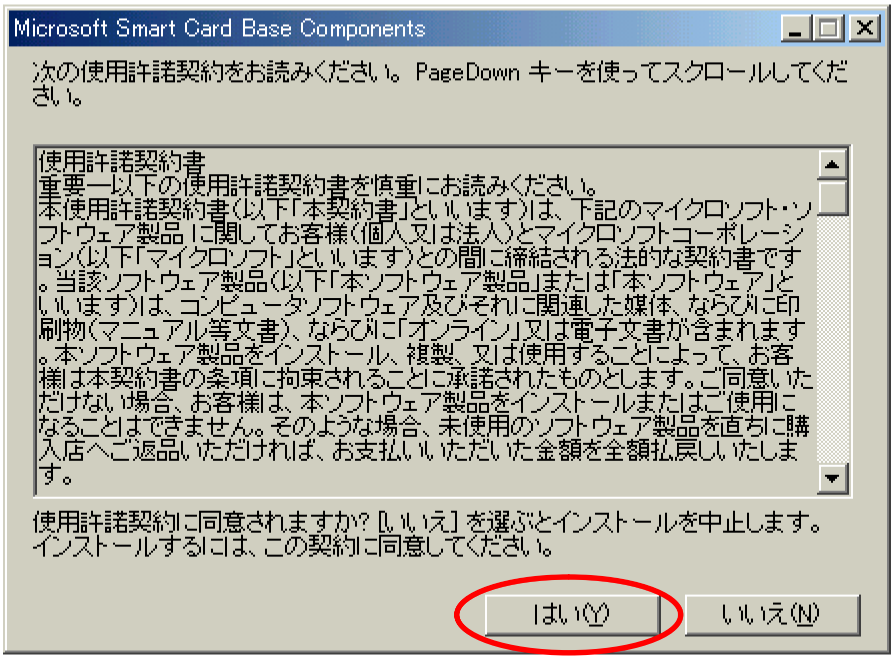
⑨パソコンがリーダライタを認識し、ドライバソフトのインストールが完了すると次の画面が表示されます。
「完了」ボタンをクリックしてください。パソコンが自動的に再起動されます。
パソコンの再起動後、リーダライタが使用可能になります。



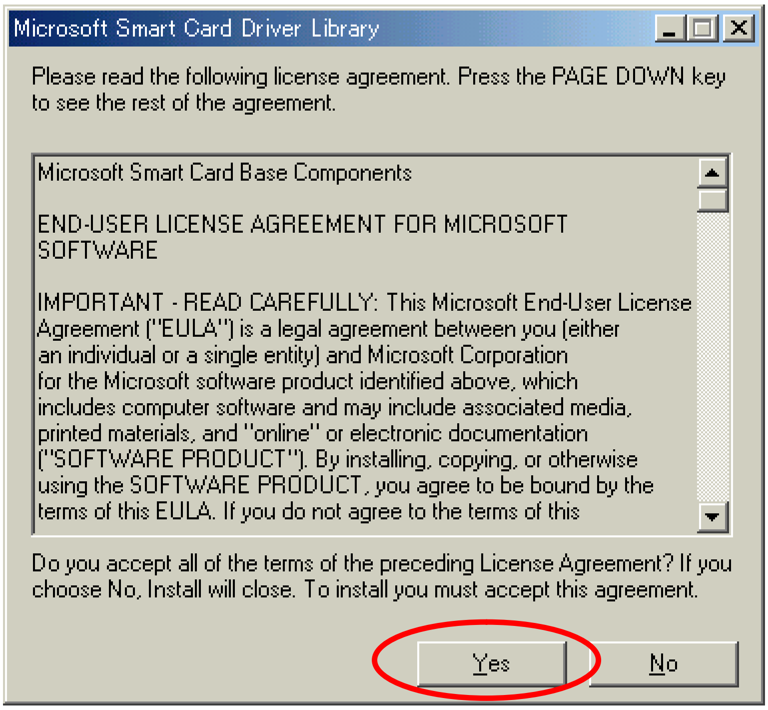
⑩次にドライバが正しくインストールされたかの確認を行います、18 ページ進んでください。

6.7 Windows 98 SE の場合

⑤「Microsoft Smart Card Base Components」のインストールが開始され、下の画面が表示されます。
※パソコンに、「Microsoft Smart Card Base Components」がインストール済みの場合は、自動的に⑧へ進みます。

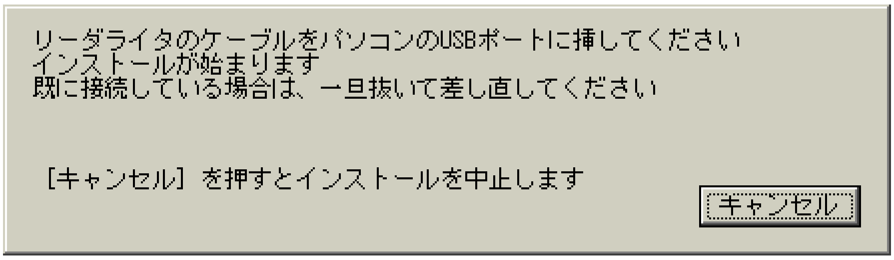


⑥「はい(Y)」ボタンをクリックしてください。「Microsoft Smart Card Base Components」のインストールが行われた後、次の画面が表示されます。

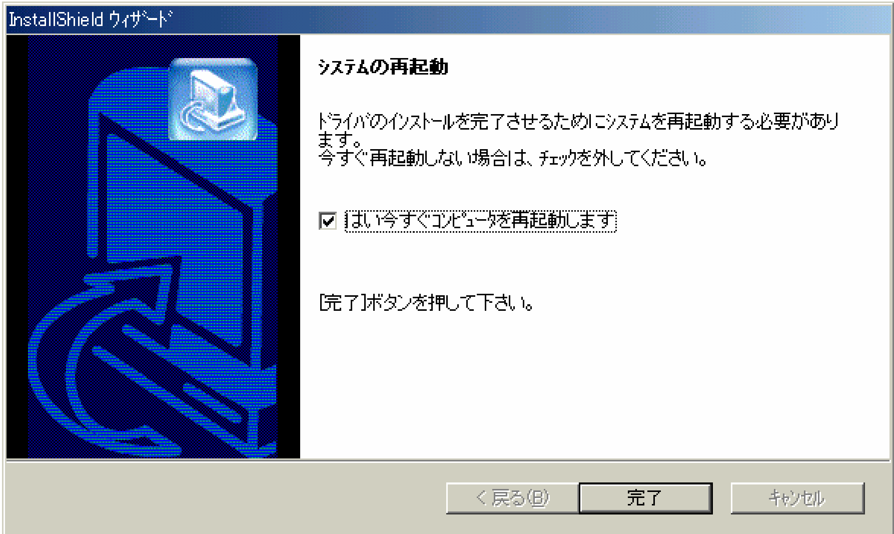


⑦「Yes」ボタンをクリックしてください。「Microsoft Smart Card Driver Library」のインストールが行われた後、次の画面が表示されます。

⑧下の画面が表示されたところで、リーダライタをパソコンに接続してください。



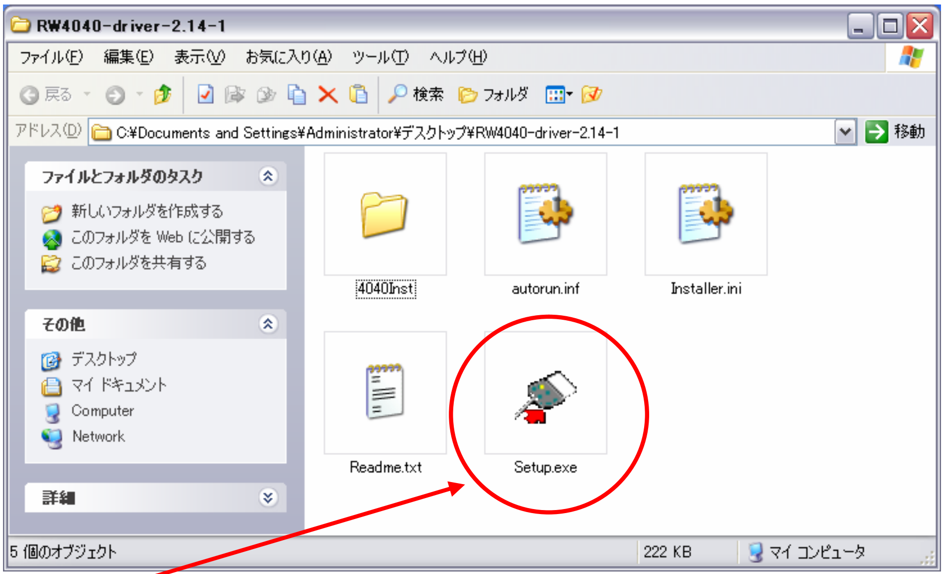
⑨パソコンがリーダライタを認識し、ドライバソフトのインストールが完了すると次の画面が表示されます。
「完了」ボタンをクリックしてください。パソコンが自動的に再起動されます。
パソコンの再起動後、リーダライタが使用可能になります。



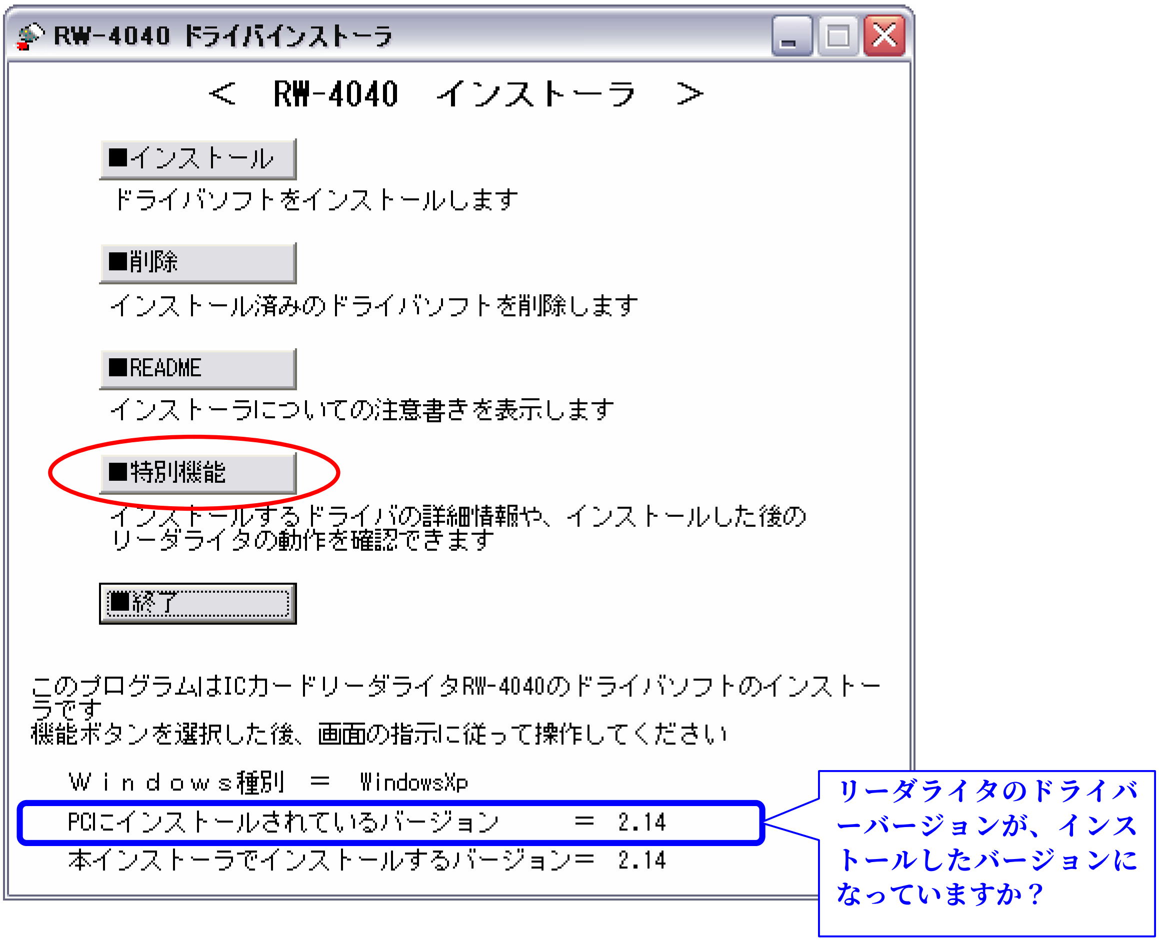
⑩次にドライバが正しくインストールされたかの確認を行います、18 ページに進んでください。

7　ドライバインストールの確認

正常に、リーダライタのドライバがインストール出来ているかの確認を行います。
①8 ページ “6.2 ドライバインストール” で使った、デスクトップ上のフォルダ「RW-4040-driver-2.14-1」をダブルクリックしてください。次の様に、フォルダ内部が表示されます。



②「Setup.exe」を実行(ダブルクリックしてください)してください。
下記の画面が表示されます。下から２行目に表示されている、PC にインストールされているバージョンが正しいかを確認してください。問題が無ければ、「■特別機能ボタン」(赤丸箇所)をクリックしてください。

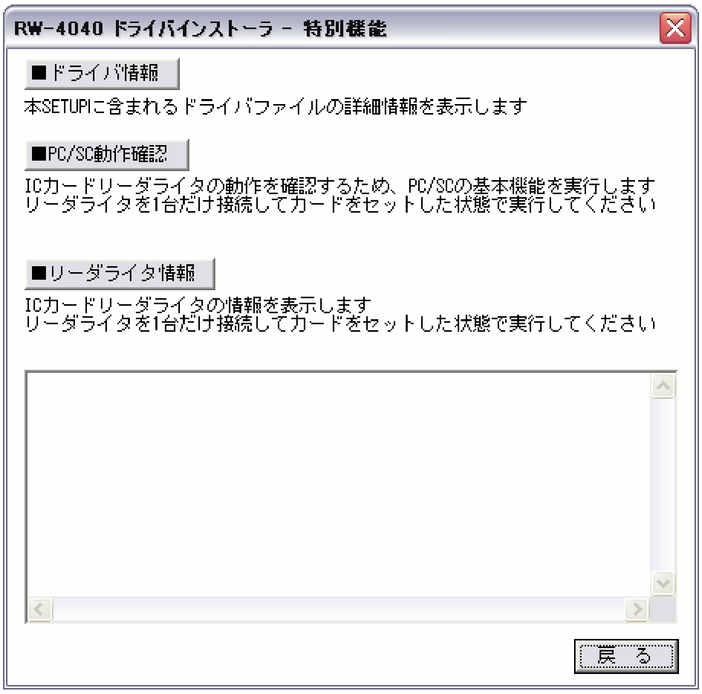


③図の様な画面があらわれたら、リーダライタに、IC カード(※１)を差し込んでください。

リーダライタの LED 色にも注目してください（カード挿入前：緑点滅、カード挿入：橙点灯)。

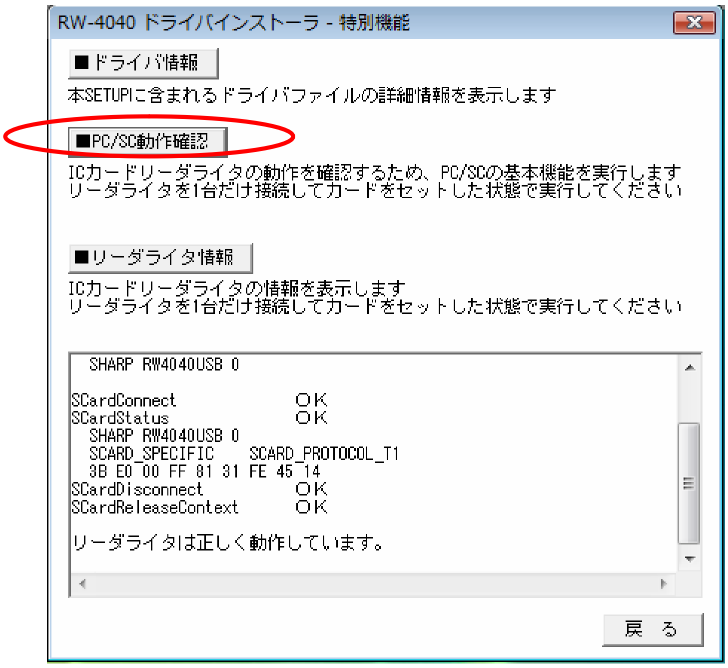
上記の色にならない場合は、ドライバインストールに失敗しているか、カードが正しく挿入出来ていない場合があります。

※１：IC カードは、住民基本台帳カードか、金属端子付きのクレジットカードなどを使用してください。尚、金属端子の無い IC カードは本機では使用できません。



④「■PC/SC 動作確認ボタン」(赤丸箇所)をクリックしてください。

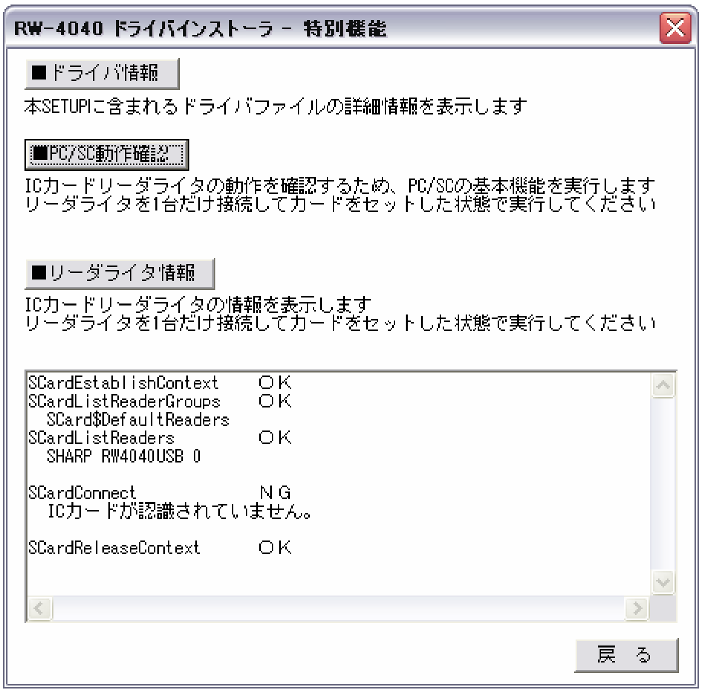
下図のように「リーダライタは正しく動作しています。」と表示されたら、ドライバのインストールは正常にインストール出来ており、リーダライタも正しく動作しています。



⑤　④で正常動作を確認したら、「戻る」ボタンをクリックしてください。

②の画面上で、「終了」ボタンをクリックして、デバイスドライバインストールの確認作業を終了します。

⑥　④で、「SCardConnect　ＮＧ」と表示されたら



◆　IC カードの金属端子部が汚れ等で接触不具合の場合にも、この「SCardConnect　ＮＧ」と表示され、リーダライタ本体のＬＥＤは赤色点滅します。この場合、メガネレンズ汚れ拭き取り用のペーパーやセーム皮などで金属端子部の表面を拭いてから、再度 IC カードをリーダライタに差し込んでください。

◆　IC カードが奥まで差し込まれていないか、向きや表裏が正しくない場合もあります。IC カードを抜き再度挿入しなおすか、IC　カードの金属端子の有る方を表にして、金属端子を奥にして挿入してください。

⑦　④で「SCardEstablishContext NG」と表示されたら

◆　IC　カードのサービスが停止されている可能性があります。　「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」→「管理ツール」→「サービス」の順にクリックしてください。



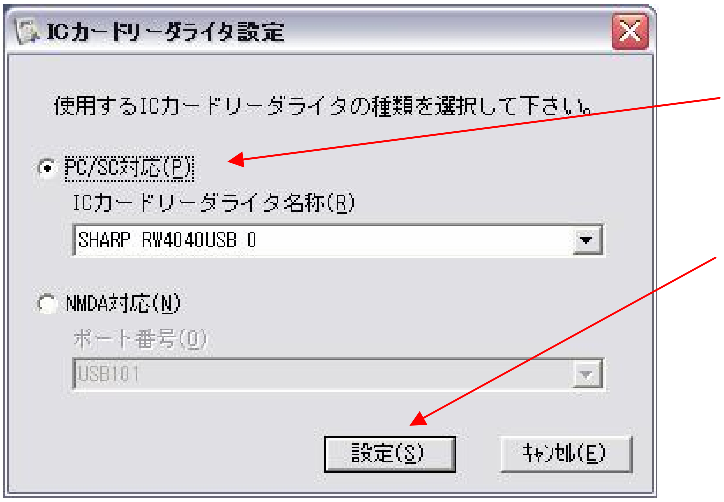
名前の中から「Smart Card」を選択して、この状態が「開始」になっていますか？　何も表示が無ければ、Smart Card 下の「サービスの開始」をクリックしてください。状態が、「開始」になる事を確認してください。

8　リーダライタの設定

> 以下の設定は、先ず JRE(Java 実行環境)のインストールと、次に公的個人認証サービス利用者クライアントソフトをインストールした後で行ってください。
> JRE のバージョン確認とインストール方法については下記ページを参照してください。
> ◆　バージョン確認：http://www.nta.go.jp/e-tax/step01_jre_conf.html
> ◆　インストール方法：http://www.nta.go.jp/e-tax/step01_jre_inst.html
> 公的個人認証サービス利用者クライアントソフト関係のページ
> ◆　http://www.jpki.go.jp/client/index.html

①　パソコンの「スタート」→「すべてのプログラム」→「公的個人認証サービス」→「ユーティリティ」→「IC カードリーダライタ設定」をクリックしてください。

②　次の様な画面が出たら、PC/SC 対応をクリックしてください。
リーダライタ名称に、”SHARP RW4040USB 0”の様に「SHARP」と「RW4040」の文字が出ている事を確認してください。
その後、「設定」ボタンをクリックしてください。



PC/SC 対応(P)をクリックしてください。

設定(S)をクリックしてください。

以上で、リーダライタに関係する設定は全部終了しました。
お疲れ様でした。